AI × DX による中小企業利益最大化戦略

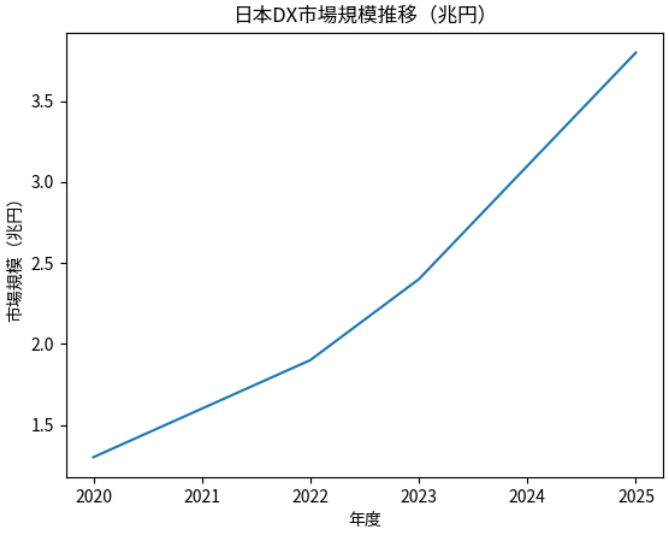
SIAデジタルテクノロジー株式会社
プロフェッショナル版ホワイトペーパー 2026

エグゼクティブサマリー

日本のDX市場は急拡大しており、2025年には約3.8兆円規模へ成長すると予測されています。AI活用企業は非導入企業と比較し、営業利益率が平均15〜30%向上する傾向が確認されています。本白書では、実践的な導入プロセスとROIモデルを提示します。

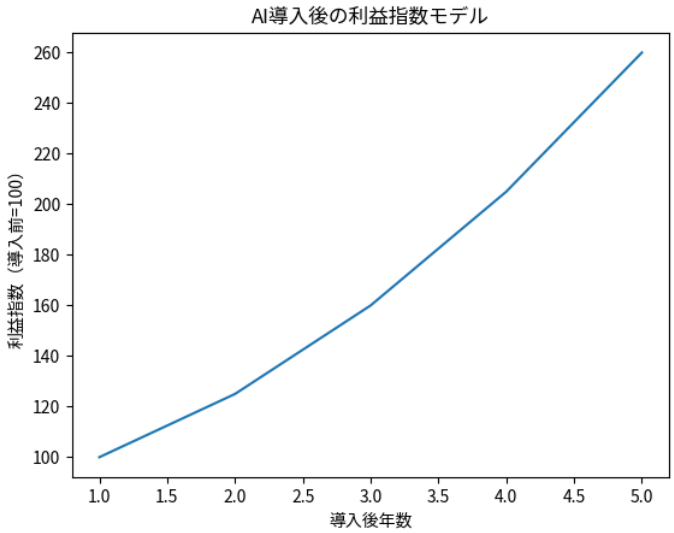
1. 日本DX市場動向

経済産業省レポートを基にした市場推計では、DX関連投資は年平均成長率15%以上で拡大。特に中小企業分野におけるAI投資は加速しています。



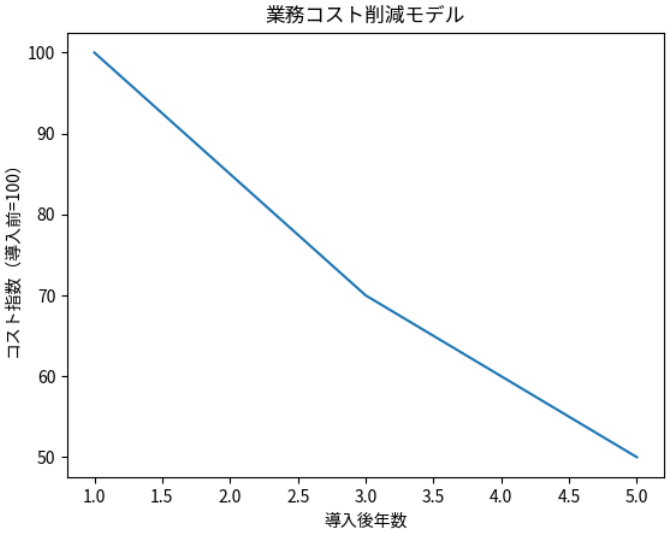
2. AI導入による利益成長モデル

AI活用により在庫最適化、価格最適化、需要予測精度向上が可能となり、営業利益指数は5年間で2.6倍まで拡大するモデルを示します。



3. 業務効率化とコスト削減効果

AI導入企業では、業務時間の20〜40%削減が可能。自動化とデータ活用により固定費構造を最適化します。



4. ROI試算モデル

項目	導入前	導入後（3年目）
年間売上	3億円	3.9億円
営業利益率	8%	15%
営業利益	2400万円	5850万円
投資回収期間	-	約18ヶ月

5. 導入ロードマップ

Phase1: 現状分析・業務可視化（1〜2ヶ月） Phase2: IT基盤整備・データ統合（2〜3ヶ月）
Phase3: AI実装・PoC検証（3〜6ヶ月） Phase4: 全社展開・継続改善
段階的アプローチによりリスクを最小化しながら最大成果を実現します。